

2022年9月5日

関係各位

社会福祉法人 ワゲン福祉会
ワゲン療育病院長竹
施設長 村上 研一

ワゲン療育病院長竹における新型コロナウイルス感染者の発生について
(第1報)

2022年9月2日にワゲン療育病院長竹の関係者2名(職員)が発熱・咽頭痛を伴い、新型コロナウイルス抗原定性検査にて陽性(+)の判定が出たため自宅療養と致しました。

当該職員は施設内職員との濃厚接触はありませんでしたが、9月1日・2日の両日に渡り出勤しており施設入所者との濃厚接触があったと考えられております。このため厳重に経過を観察しておりましたが、9月4日に1名の施設入所者に発熱を認め、新型コロナウイルス抗原定性検査を実施したところ、陽性(+)と判定されました。(現時点では当該入所者の病状は安定しており、ご家族の方にもご連絡を差し上げております)

つきましては本日9月5日(月)から9月14日(日)まで当施設の短期入所事業、訪問診療、計画説明等の外部対応を一旦休止することと致しました。

今後、当該期間に新たな有症状者や検査陽性者が発生しなければ、9月15日(木)より短期入所利用の受入れ対応等を順次、再開する予定です。

今後、施設内の感染状況によっては休止期間を更に延長することもございますので予めご了承下さい。

ご利用者の皆様やご家族の皆様、関係者の皆様には度重なるご迷惑とご心配をお掛けして誠に申し訳ありませんが、施設内外での更なる感染伝播を防止すべくご理解とご協力をいただきますよう、お願い致します。

今後とも何卒宜しくお願い申し上げます。